

アメリカ哲学フォーラム第9回大会プログラム

今回の大会は、オンラインでの開催となります。非会員の方も参加可能（無料）ですが、所定フォーム (<https://forms.gle/5xCXiy5ykLWFDxyy9>) での事前申し込みが必要となります。

なお、会員（当会メーリングリスト登録者）の方には後日URLをお送りいたしますので、お申込みいただく必要はございません。

2023年2月18日（土）14:00～（Zoomホスト：信州大学）

【研究発表】 14:00～16:00

司会：石田正人（ハワイ大学）

1) 14:00～14:40

阿部裕彦（慶應義塾大学）：現代認識論における探究の諸相と意義

2) 14:40～15:20

佐々木崇（関西大学）：「論理法則の妥当性の根拠」前半の議論

3) 15:20～16:00

島村修平（日本大学）・Tuomo Tiisala (University of Potsdam)

: Normativity of Meaning: An Inferentialist Argument

【総会】 16:15～16:45

【学会企画】 17:00～19:30

Good and evil: Political education and the future of the humanities

（共催：JSPS国際共同研究強化B

（「他なるものとの共存に向けた政治教育:日本先導によるアメリカ実践哲学の国際対話研究」）

Keynote:

Sami Pihlström (University of Helsinki)/ Paul Standish (UCL IOE)

Respondent:

Nobuo Kazashi(Hiroshima City University)/ Tetsuya Furuta (University of Tokyo)

Chair:

Naoko Saito (Kyoto University)

アメリカ哲学フォーラム事務局

americanphilosophyforum@gmail.com